



第101号

社協だより

令和4年1月25日発行

今月の題字

小島小学校
野原 莉央さん

クリスマス会を行いました



(関連記事は、4ページ)

も く じ

- サロン代表者会議、福祉懇談会 他 2
- 買物ツアー、特別展示「認知症とともに生きる」他 ... 3
- 施設だより 4
- 日常生活自立支援事業、脳トレコーナー 5
- おしらせ／予定など 6

本誌に対してのご意見・ご要望がございましたら、
下記までお寄せください。

編集・発行

社会福祉法人

揖斐川町社会福祉協議会

〒501-1314 岐阜県揖斐郡揖斐川町谷汲名礼265番地 43
TEL (0585) 56-3700 FAX (0585) 56-0078
<http://www.ibi-syakyou.jp/>
E-mail ik-syakyou@octn.jp

この社協だよりは、共同募金の配分を受けて作成しています。

ふれあいいきいきサロン代表者会議

「コロナ禍でのサロン運営のヒント」

共同募金配分金事業

12月10日(金)、17日(金)の2回に分け、地域交流センターはなももで「ふれあいいきいきサロン代表者会議」を開催しました。会議では、谷汲中央診療所所長の西脇健太郎医師から「コロナ時代のサロンの運営について」と題して講演をいただきました。サロンは地域にとって大変価値のある活動で、継続のためには、手洗い、消毒、マスクの着用、距離の確保など、今まで通りの基本的な感染対策を徹底すること、また、参加者にもそれを繰り返し伝えることが大事だと話されました。

その後職員から、ふれあいいきいきサロン事業補助金の申請書類について、飲食を伴うサロン活動の留意点など説明しました。

現在、揖斐川町では83のサロンが活動しています。コロナ禍で人と人との繋がりが減り、高齢者の介護予防や孤立防止に地域のサロンが重要な役割を果たしていることを、新型コロナウイルスの感染拡大を経験してあらためて再確認しました。さらに、集まるだけのサロン活動から、参加者宅を訪問、声かけなどの見守り活動を行うなど、活動範囲も広がりました。今後もサロン活動が充実するように、支援していきたいと思っています。



▲12/10 西脇医師講演の様子



▲12/17 補助金申請説明の様子

福祉懇談会

「自分たちで地域について考える」

福祉推進事業

【久瀬地区】

12月3日(金)、久瀬公民館で、久瀬地区福祉懇談会を開催しました。約2年ぶりに三者(区長、民生委員・児童委員、福祉委員)が集まった会議では、「見守りカードを出してもらうようにみんなに呼びかける」など活発な意見や情報交換ができ、大変充実した懇談会になりました。

今後も三者が連携をとりながら、地域住民が安心して住み続けられる地域になるように見守り活動の充実を図っていきます。

【大和地区】

12月14日(火)、地域交流センターはなももで、大和地区福祉懇談会が開催されました。揖斐署の生活安全課より、「特殊詐欺の現状と対策」について講演をいただいた後、民生委員の担当区ごとに、情報交換会を行いました。コロナ禍における活動のあり方や、日ごろの見守り活動、三者を基本とした連携方法など活発に意見交換しました。「見守り活動は地域全体で行なっていく」「11月に房島4、5、6区の三者が集まって要支援者について情報共有した」など発表がありました。

今後も、各区で自主的に、三者の情報交換を図る機会をもつていただけるよう支援していきます。



▲久瀬地区の様子



▲大和地区の様子

理事会だより

12月14日(火) 第4回社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会理事会が開催され、令和3年度社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会補正予算(第2号)(案)、第3回評議員会の招集について2議案が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

12月24日(金) 第3回社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会評議員会が開催され、令和3年度社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会補正予算(第2号)(案)について1議案が上程され、原案のとおり可決されました。

買物ツアーを開催しました

揖斐川町生活支援体制整備事業

町内6サロンを対象に「買い物ツアー」を開催しました。感染予防のため10名程度で、マイクロバスに乗って出かけました。ひとり暮らしの方で買い物に出かけられない方、男性の方の参加者もあり、和気あいあいの雰囲気でした。

店の中では、サロンの世話人が車いすを介助して、一緒に欲しい物を探したり、かごを持ってあげたりと助け合っていました。衣類、靴、薬品、日用品、食品、百円均一など一か所で購入ができるので、暖かい衣類、軽い靴や長靴など品定めしながら購入することができました。

「こうやってみんなと出かけられることが楽しいし、自分で選べるからうれしい」「コロナ禍で一人家においても寂しかったけど、連れて行ってもらえると買い物だけではなく、話すことができてよかった」と話され、久しぶりの外出に満足され、笑顔あふれる時間を過ごすことができました。みなさん大きな荷物を抱えて帰路につきました。



▲北方六区 仲良しサロン



▲木曽屋区 いきいきクラブ

世界アルツハイマーデー

における特別展示

認知症とともに生きる啓発活動

認知症地域支援・ケア向上事業

10月1日から24日まで、いびがわ、たにくみ図書館で開催した特別展示「認知症とともに生きる」にあわせ、啓発活動を行いました。

1日は、いびがわ図書館へ、認知症地域支援推進員として出向き、来場された方に声掛けやチラシ等の配付を行いました。

期間中は、認知症関連本の紹介や相談窓口のチラシ、お子さんが楽しめるようロバ隊長（認知症サポーターキャラバンのマスコット）をモールド作るキットと塗り絵などを配付しました。

多くの来場者の方は、認知症が身近な問題と関心を持たれている様子で、本を手に取り借りられてみえました。

今後も啓発活動を行い、認知症について理解してもらえるようにPR活動を行っていきます。



▲いびがわ図書館



▲たにくみ図書館



認知症サポーターキャラバン

障がい者支援事業

障がい者施設に訪問しました

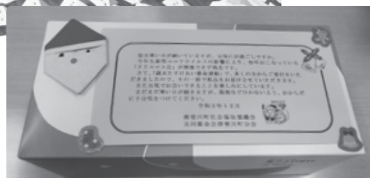
共同募金配分金事業

例年、12月初旬に、障がいのある人やその家族、支援者、地域の人が参加し、障がいの枠を越えた交流会「クリスマス会」を開催していましたが、今年度も新型コロナウイルスの影響により中止しました。

そこで、毎年クリスマス会に参加していただいていた町内の障害者施設を利用する皆さんに、ボランティアが折り紙で作ったサンタをプレゼントに添えてお渡ししました。各施設とも大変喜んでいただき、「来年こそ、安心してクリスマス会ができるといいですね」と話されました。



▲プレゼント準備の様子



▲お渡ししたプレゼント



施設だより



谷汲デイサービスセンター

「クリスマス会」

谷汲デイサービスセンターでは、12月22日(水)から24日(金)にかけてクリスマス会を開催しました。

今年は音楽療法士の岡部道子氏による音楽療法「クリスマスバスバージョン」を開催し、クリスマスの歌や昔懐かしい歌を歌い、季節やその歌が歌われていた当時の事を思い出しながら楽しんでいただきました。

「この歌を聞くとクリスマスを感じる」「ピアノの音が良かった」などの声が聞かれ、気分がほぐれました。

その後、くじ引きを行い、当たった景品を見て笑顔が見られる姿が印象的でした。おやつには、クリスマスケーキを食べられ、堪能して頂きました。

今後も季節感を大切にしながら、利用者様に楽しんで頂ける行事を計画していきたいと思っています。



音楽療法士による演奏



くじ引きの景品贈呈

春日デイサービスセンター

「クリスマス会」

春日デイサービスセンターでは、12月20日(月)から25日(土)の内5日間にかけて季節行事の一環としてクリスマス会を開催しました。

フロア内にはクリスマスツリーを飾りクリスマスの雰囲気を感じていただく中で、音楽療法士による音楽療法と職員による寸劇を披露しました。

音楽療法ではクリスマスソングを聞いたり、歌ったり、またそれに合わせて、鈴やタンバリン等の楽器を使い気分を盛り上げていただき、楽しい時間を過ごせました。そして、サンタクロースに扮した職員が、シングルベル、真つ赤なお鼻のトナカイ、ドンパン節の替え歌を歌いました。笑いが溢れ利用者様には大変喜ばれました。

おやつ時間はクリスマスのメインであるクリスマスケーキを用意して、ゆっくり食べていただき満喫されました。季節の移り変わりを感じて頂けるように今後も季節行事に工夫をしていきたいと思っています。



音楽療法士による演奏



クリスマスケーキを囲んでの談笑

坂内デイサービスセンターもみの木

「クリスマスお楽しみ会」

坂内デイサービスセンターでは、12月13日(月)、14日(火)の2日間を通じてクリスマス会を開催しました。

13日(月)には、ボランティアの方々に歌と演奏読み聞かせの催しを行って頂きました。クリスマスソングの演奏と読み聞かせでは、優しい語り口で利用者様が頷きながら聞き入って見えました。

14日(火)は、坂内の小中学校の生徒さんよりマジックやゲームを行って頂きました。生徒との交流は久しぶりで、利用者様は笑顔に包まれ、楽しい時間を過ごして頂きました。

その後、クリスマスケーキを食べながら、クリスマスの雰囲気を味わい、利用者様の思いのあった手作りのクリスマスツリーをお持ち帰りいただき、有意義な時間を過ごすことが出来ました。



ボランティアの方による演奏



坂内小中学生との交流

地域で安心して暮らせるよう支援します

日常生活自立支援事業

高齢者や障がいのある方々が、住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用などにかかわる相談やお手伝いをし、その生活を支援する事業です。

A

福祉サービス利用援助

福祉サービスが安心して利用できるようなお手伝いします

- 福祉サービスの利用についての相談や情報提供
- 福祉サービスの利用申込みに必要な手続き
- 福祉サービスの利用料を支払う手続き
- 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き

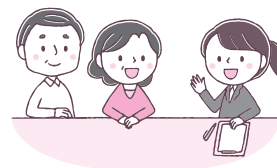


B

日常的金銭管理サービス

毎日の暮らしに必要なお金の出し入れをお手伝いします

- 年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- 医療費を支払う手続き
- 税金や社会保険料、公共料金を支払う手続き
- 日用品等の代金を支払う手続き



C

書類等預かりサービス

大切な書類や印鑑などを安全な場所でお預かりします

- 年金証書 ○定期預金証書
- 権利証 ○実印、銀行印など
- ※お預かりした書類等は貸金庫において保管します。
- ※お預かりできる定期預金証書の金額は、ひとつの金融機関につき1,000万円までです。



- ・各地区の生活支援員、社会福祉協議会職員がお手伝いします。
- ・契約に至るまでの相談などは無料です。
- ・契約後の生活支援員によるお手伝いには次の料金がかかります（生活保護世帯は無料です）。

サービス内容	A 福祉サービス利用援助、B 日常的金銭管理サービス	C 書類等預かりサービス
利用料金	1時間あたり1,000円 ※1時間をこえると30分ごとに500円加算	1か月あたり500円

<問合せ先> 社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会 ☎0585-56-3700

脳トレコーナー

認知症予防等のための「脳のトレーニング」クイズです。

●応募要項

ハガキに答え・住所・氏名・年齢をご記入の上、下記までご応募ください。また、社会福祉協議会に対するご意見、ご希望もあわせてお寄せください。

●応募先

〒501-1314 揖斐川町谷汲名礼 265 番地 43
揖斐川町社会福祉協議会 地域福祉係

●応募期間

令和4年1月25日（火）～令和4年2月10日（木）必着

※発表は、図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

※先月号の答えは・・・①絵の鳥の向き ②鍋のふた ③お肉を盛った皿の葉の数 ④食卓の長さ
⑤食卓の左の椅子の背もたれ ⑥猫のエサ ⑦おじいちゃんの右手 ⑧右上の照明 ⑨冷蔵庫の真ん中のひきだし ⑩赤ちゃんの口

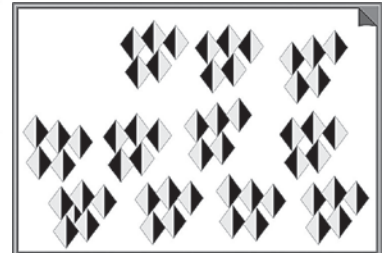
22通の応募があり、正解者は6名でした。ありがとうございました。また、広報かけはし99号は、17通の応募があり、正解者は11名でした。

正解者の中から抽選で5名様に、図書カードをプレゼントします。

見本と同じ図形はいくつあるでしょう？



見本



社協だより「かけはし」 表紙の題字デザインの募集!

より町民に愛される広報紙をめざして「かけはし」題字デザインを募集します。

募集期間 令和4年1月17日(月)～令和4年2月25日(金)

応募資格 町内在住、在学、在勤の方

募集内容 (1)「かけはし」のかな文字で横書き

(2)サイズ 縦7cm×横24cm

幼児、小学校の児童等は、かけはし文字の白ぬき用紙が社会福祉協議会に用意してありますので、色塗りをしてください。

(3)書体や作成方法、文字の色は自由です。

著作権 応募された作品は、すべて社会福祉法人揖斐川町社会福祉協議会に帰属します。

選考点数 6点

使用期間 令和4年5月25日号～令和5年3月25日号(年6回)

提出方法 応募用紙をご記入のうえ、社会福祉協議会本所または各支所まで提出してください。(郵送可)

「食料支援」の提供協力者募集

米や長期保存できる食糧品

揖斐川町社会福祉協議会では住民から寄贈いただいた米等を、経済的に困窮している方を対象に食糧支援をおこなっています。

今後も安定的・継続的に食糧支援を実施するため、皆様からの食糧提供の協力が必要です。皆様のご協力をお待ちしております。

なお、詳細につきましては揖斐川町社会福祉協議会までお問合せください。募集内容及び登録用紙等につきましては本会のホームページでもご覧いただけます



あたたかいところ

ここであたたまる寄付をいただき誠にありがとうございました。

【令和3年11月1日から12月31日まで】



★匿名(揖斐川)
……米90kg



★廣瀬様(揖斐川)
……米60kg



★匿名(揖斐川)
…タオル37枚、手ぬぐい6枚、石鹸30個



★J A いび川女性加工グループ・
いび川農業協同組合……50,000円

※ご寄付いただいたマスクの配付を行っております。
希望者は社会福祉協議会までご連絡ください。

2月3月の予定

2月 2日(水)	おたっしや教室(久瀬)
8日(火)	おたっしや教室(春日)
9日(水)	おたっしや教室(坂内)
14日(月)	フレッシュエがお(ボランティアの日)
15日(火)	おたっしや教室(久瀬)
22日(火)	おたっしや教室(藤橋)
22日(火)	おたっしや教室(坂内)(午後)

3月2日(水)	おたっしや教室(久瀬)
8日(火)	おたっしや教室(春日)
9日(水)	おたっしや教室(坂内)
14日(月)	フレッシュエがお(ボランティアの日)
15日(火)	おたっしや教室(久瀬)
23日(水)	おたっしや教室(坂内)
29日(火)	おたっしや教室(藤橋)

※新型コロナウイルスの感染拡大により、開催を中止させていただくこともございます。



各支所・事業所電話番号

揖斐川支所(福祉総合支援センター内)	☎ 23-0411
谷汲デイサービスセンター	☎ 56-3630
春日支所・春日デイサービスセンター(かすがモリモリ村内)	☎ 58-0008
久瀬支所	☎ 54-2288

藤橋支所(藤橋振興事務所内)	☎ 52-2111
坂内支所・坂内デイサービスセンターもみの木	☎ 53-2662
高齢者住宅「はなもも」(坂内)	☎ 53-0007